

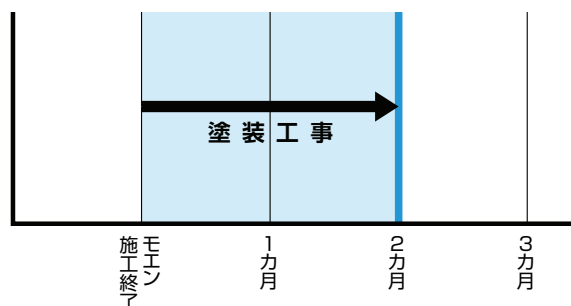
モエンの塗装

モエン（窯業系サイディング）に対しては、おもに次の3種類の塗装目的と手段があります。用途に応じて適切な方法を採用していただき、不具合が発生しないように留意してください。

■ 無塗装品（シーラー品）の塗装

無塗装品（シーラー品）は、建築現場においてモエンの留め付け施工後に化粧塗装していただくため、仕上げ塗装を施していない商品です。

- 商品仕様は無塗装品（シーラー品）ページを参照してください。
- 塗装工事は、モエンの留め付け施工後、必ず2カ月以内に終了してください。



(1) 塗装における諸注意事項

- 無塗装品（シーラー品）は、施工後2カ月以内に、必ず塗装を行ってください。
 - 弊社が推奨する塗料メーカーの仕様に従って塗装を行ってください。使用する塗料については、施工管理者の承諾を得てください。
 - 非水エマルジョン系、オイルペイント、セメント系、フタル酸系、塩化ビニール系の塗料は、モエンに適用しませんので、ご使用しないでください。
 - 塗装は、被塗装面が十分に乾いていることを確認してから行ってください。
 - 欠損部は、ニチハ補修用パテ（FC5000）で補修し、しっかり硬化させてから塗装を行ってください。
 - 雨天時の塗装、湿度が高い日（湿度80%RH以上）の塗装、低温時（外気温5℃以下）の塗装は、避けてください。
シート類、塗装用養生材などで養生し、屋根部や周辺部の汚染の防止対策を行ってください。
 - 塗料の保管は、日陰で火気厳禁とし、臭気などで近隣に迷惑がかからない安全な場所で行ってください。
- ⚠現場塗装の塗膜品質については、弊社にて責任を負いかねます。（製品本体・出隅・その他部材を含む）

(2) 再塗装について

- 再塗装をご検討される場合は、元請け（住宅会社または工務店）様にご相談の上、専門業者様にご依頼ください。
- 再塗装を行う外壁材に対して、適切な塗装仕様を必ずご確認のうえ、塗装してください。
適切な塗装が行われなかった場合、塗膜はがれなどの原因となります。
- 再塗装の手法は、スプレーによる塗装をおすすめします。
（ローラー仕上げの場合、下地の状態により塗膜浮きなどの不具合が生じることがあります）
- 多色塗装商品の再塗装は、その色合いを保持するため、クリアー塗装仕上げをおすすめします。
- モノカラー（単色）商品の再塗装は、お好みの色での塗り替えとなります。

(3) 推奨塗料メーカーについて

無塗装品（シーラー品）の塗装および再塗装は、以下の塗料メーカーを推奨しております。

推奨塗料の塗装は、各塗料メーカー様の塗装仕様に従い塗装してください。

推奨塗料メーカー	お問い合わせ電話番号
日本ペイント株式会社 お客様センター	03-3740-1120 (東京) 06-6455-9113 (大阪)
大日本塗料株式会社	0287-29-1916
エスケー化研株式会社	072-621-7733 (代)
スズカファイン株式会社	059-397-2187 (代)
菊水化学工業株式会社	052-300-2222 (代)
アイカ工業株式会社 問合せセンター	052-409-8313

※目地消し仕様の塗装仕上げの場合は、「モエン大壁工法」をご採用ください